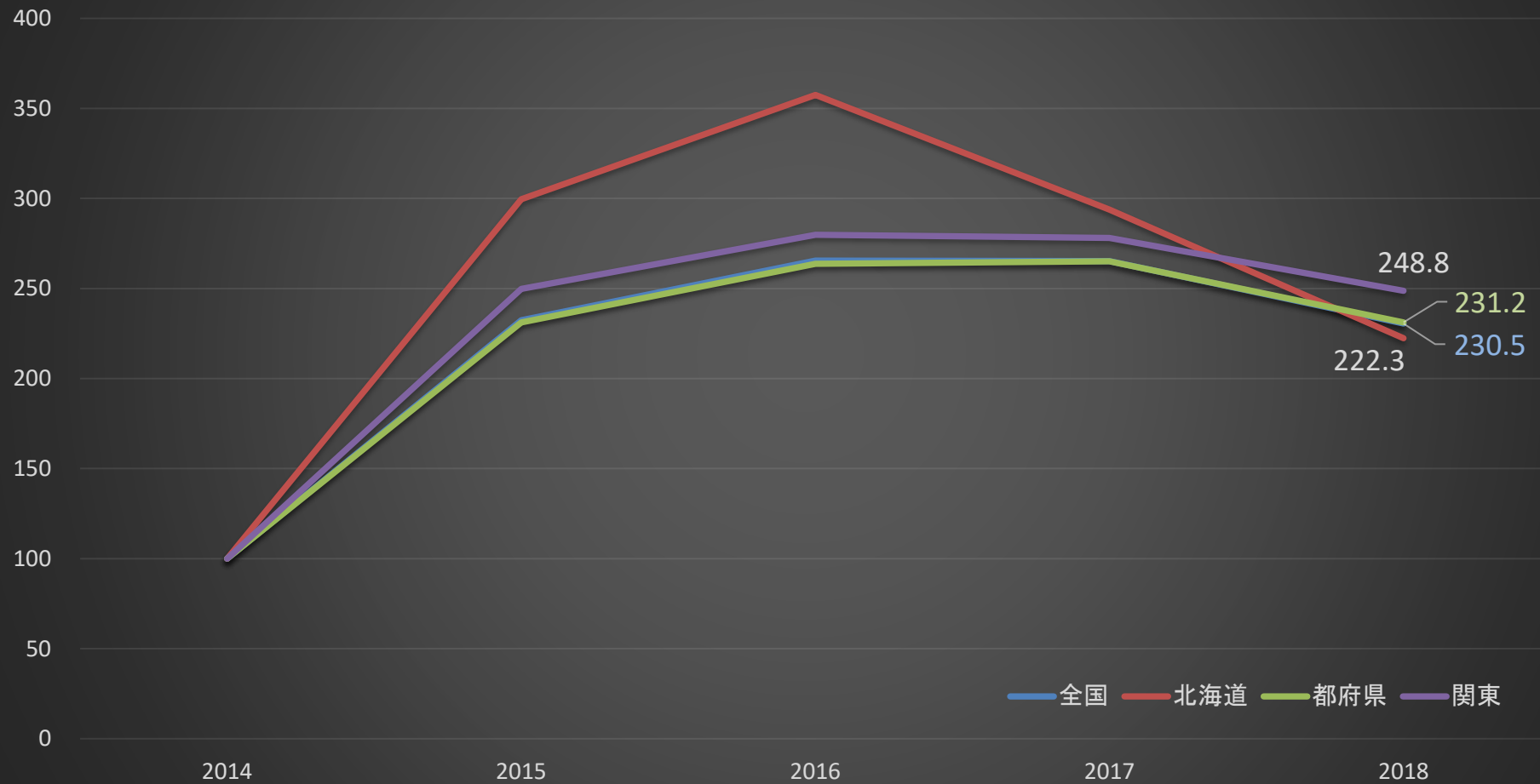


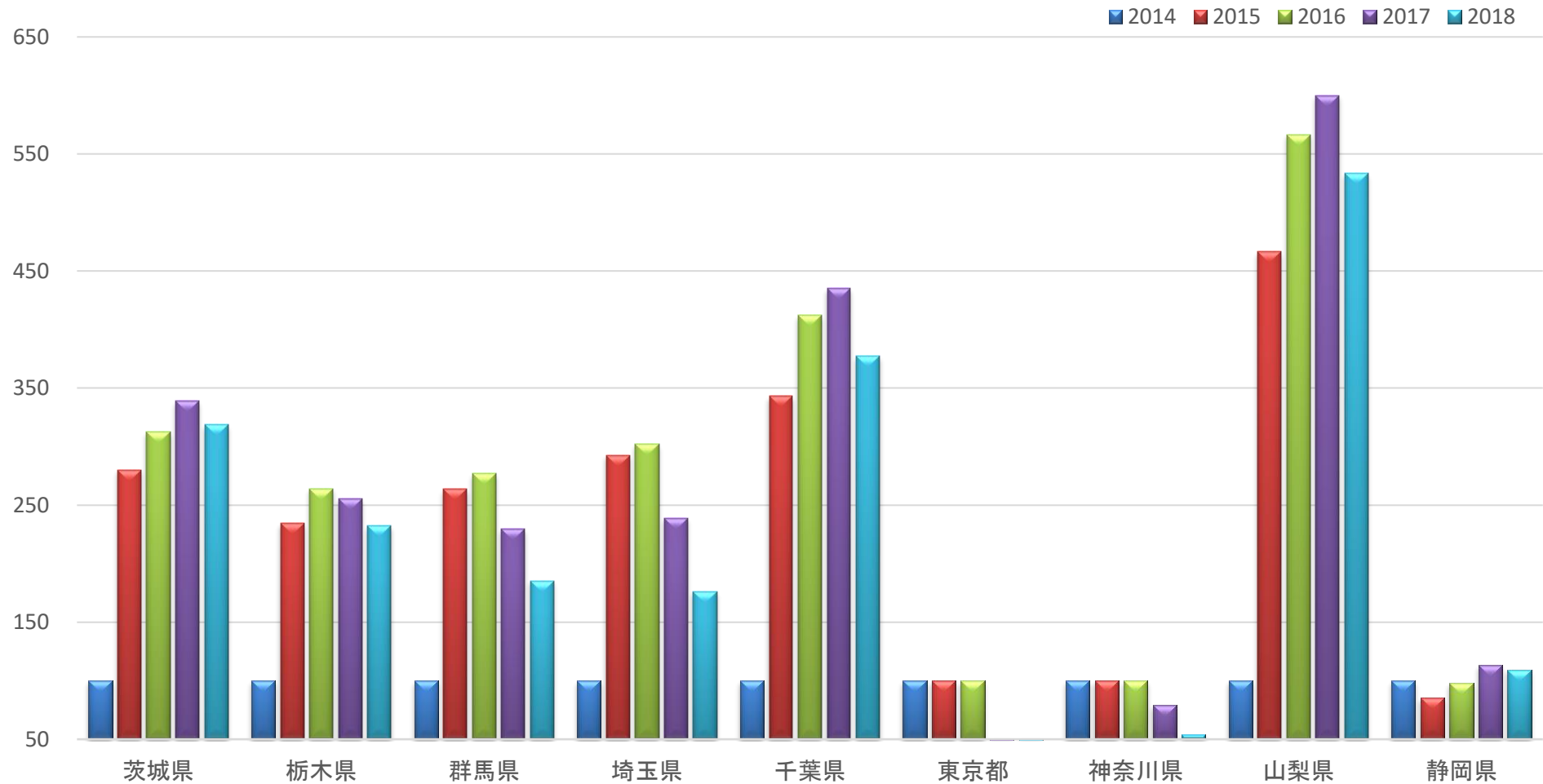
過去5年間の飼料作物(飼料用米等)作付面積の推移(2014年=100)



○いずれの地域も2014年産より2倍以上増加しているものの、2017年からは減少傾向にある。

○2014年に比べ、2018年産は北海道2.2倍、都府県2.3倍、関東2.5倍であった。

過去5年間の管内飼料作物(飼料用米等)作付面積の推移(2014年=100)



○全ての県で前年より作付面積が減少した。東京都は作付けなし。

○2018年産の作付面積は、2014年に比べ茨城県3.1倍、栃木県2.3倍、群馬県1.8倍、埼玉県1.7倍、千葉県3.7倍、山梨県5.3倍、静岡県1.1倍であった。

飼料作物作付面積(飼料用米等) (単位:ha)

	2014	2015	2016	2017	2018
全国	34,500	80,200	91,600	91,510	79,535
北海道	828	2,480	2,960	2,433	1,841
都府県	33,600	77,700	88,600	89,077	77,691
関東	10,296	25,719	28,812	28,631	25,617
茨城県	2,510	7,030	7,850	8,504	8,003
栃木県	3,940	9,240	10,400	10,054	9,155
群馬県	671	1,770	1,860	1,541	1,243
埼玉県	947	2,770	2,860	2,264	1,669
千葉県	1,160	3,980	4,780	5,051	4,379
東京都	1	1	1	-	-
神奈川県	24	24	24	19	13
山梨県	3	14	17	18	16
静岡県	1,040	890	1,020	1,180	1,139

資料:作物統計(毎年収穫期時点)